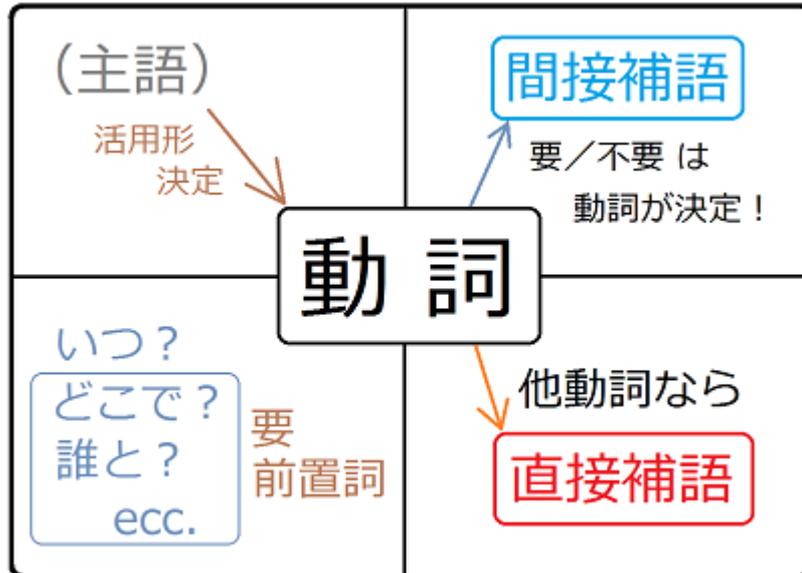


### 3. 補語人称代名詞 ④ 実際の会話で使うには

- ※ 短時間に多数の作業をこなす必要があり、日本人にとって難度の高いことを自覚してひとつひとつの作業を順を追って片付ける。
- ※ 日本語においてはそもそも必要とされないものなので、最初からイタリア語で文を構築して行くことが必須。頭の中での作業順序は以下の通り。



- ① 使用する動詞を決定し、主語に応じた活用形を準備。
- ② 他動詞の場合は適切な直接補語を準備。
- ③ これに加えて間接補語も要求する動詞であれば、これも準備。
- ④ 間接補語と直接補語の複合形を準備してこれを動詞の直前に配置。
- ⑤ 動詞が近過去形ならば、lo, la は avere と結合させる。
- ⑥ また、過去分詞の語尾母音を直接補語の性・数に一致させる

✂ **上達のための秘訣**：頭の中で文を完成させてから発話するものとし、時間が掛かることは気にしない。(スピードは慣れるに従ってひとりでに上がってくる。)